

2023（令和5）年度
沖縄国際大学 入試問題集

— 総合型選抜試験（B日程） —

2023(令和5)年度
沖縄国際大学 総合型選抜試験(B日程)
法学部 法律学科

現在の日本では、夫婦がそれぞれ別の名字を名乗る「夫婦別姓制度」は認められていない。
これについて、「夫婦別姓制度」を認めないのは憲法違反ではないのか、という意見があり、裁判になることもあったが、最高裁判所は、憲法違反ではないとしている。

「夫婦別姓制度」には、賛成する意見と、反対する意見がある。
それでは、賛成派の人たちは、どのような理由で賛成しているのだろうか。
また、反対派の人たちは、どのような理由で反対しているのだろうか。

それぞれ説明したうえで、「夫婦別姓制度」について、あなたの意見を述べなさい。

(600字以上、1000字以内)

2023(令和 5)年度
沖縄国際大学 総合型選抜試験(B 日程)
法学部 地域行政学科

あなたの住む市町村について、「市町村外もしくは県外の人気づいていない」とあなたが考える「魅力」を1つ挙げなさい。そして、それはどのような点が魅力なのか、さらに、その魅力を広く知ってもらい、活かしていくためにはどうすればよいか論じなさい。

(600 字以上、1000 字以内)

2023(令和 5)年度
沖縄国際大学 総合型選抜試験(B 日程)
経済学部 経済学科

原油価格の高騰が、沖縄県の経済活動に与えている影響について説明するとともに、そこから生じる問題をどのように解決すべきかについて、あなたの考えを述べなさい。

(800 字以上、1000 字以内)

2023(令和 5)年度
沖縄国際大学 総合型選抜試験(B 日程)
経済学部 地域環境政策学科

1972年6月、スウェーデンのストックホルムで、第1回国連人間環境会議が開かれた。ホスト国のパルメ首相は講演で、「戦争こそが最大の環境破壊である」と指摘し、大きな反響を呼んだ。2022年3月、ロシアによるウクライナ侵攻の直後に、日本環境教育学会は同じ表現を用いて軍事侵攻を批判した。

なぜ、戦争が最大の環境破壊となるのか、過去の戦争や具体的な例を挙げながら、あなたの考えを記述してください。

(800字以上、1000字以内)

2023(令和5)年度
沖縄国際大学 総合型選抜試験(B日程)
産業情報学部 企業システム学科

今後成長が期待されるビジネスとして何が挙げられるか、そのビジネスではどのような顧客の欲求を満たすのか、そして、そのビジネスを成長させるためにはどうしたら良いのかについて、あなたの意見を述べなさい。

(800字以上、1000字以内)

2023(令和 5)年度
沖縄国際大学 総合型選抜試験(B 日程)
産業情報学部 産業情報学科

現在、国際情勢の変化によって原油価格の上昇、物価の上昇、円安ドル高などが生じている。例えば、原油価格の上昇は発電や輸送のコストを高めることを通じて、国内のビジネスに大きな影響を与える。

他方では、情報通信技術の発展により、インターネットを介して様々な製品を接続・制御する IoT（モノのインターネット）が進展している。例えば、スマートフォンとクーラーや冷蔵庫などが通信回線で結ばれ、スマートフォンのアプリケーションで操作をしたり状態を確認したりすることができるようになっている。

これらの現状を踏まえ、まずは、国際情勢の変化によって沖縄のビジネスに生じている問題のうち、あなたが最も重要だと思うものを 1 つ挙げて、その因果関係（問題が生じた理由と結果の関連）を簡潔に説明せよ。その上で、その問題を解決するための IoT の活用方法や課題について、あなたの考えを述べよ。

(800 字以上、1000 字以内)

著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は控えさせていただきます。

非公開部分については、入試センター窓口にて閲覧ください。

著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は控えさせていただきます。

非公開部分については、入試センター窓口にて閲覧ください。

【辻本雅史『江戸の学びと思想家たち』（岩波新書）より、一部改変して出題】

問一 本文を要約しなさい。ただし、字数は一五〇字～三〇〇字以内とする。

問二 次のA～Dの中からテーマを選び、本文の内容と関わらせて自分自身の考えを論述しなさい。ただし、字数は六〇〇字～一〇〇〇字以内とする。解答用紙の所定の欄に、選択したテーマの記号を明記すること。

- A 型の喪失
- B 素読世代
- C 近代学校の始まり
- D 学校教育の知

2023(令和5)年度
沖縄国際大学 総合型選抜試験(B日程)
総合文化学部 英米言語文化学科

問 次の英文はグリーンエネルギーについて述べたものです。英文を読んで、その要旨を日本語で400字以上500字以内で書きなさい。

著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は控えさせていただきます。
非公開部分については、入試センター窓口にて閲覧ください。

Adapted from TWI. What is green energy? <https://www.twi-global.com/technical-knowledge/faqs/what-is-green-energy#WhyGreenEnergyIsImportant>

NOTES

- (1) renewable energy 再生可能エネルギー (2) confused 混乱している (3) resource 資源
(4) biomass energy バイオマスエネルギー (5) pollutants 汚染物質 (6) replenished 補充される (7) hydropower 水力
(8) hydroelectric 水力発電 (9) divert 迂回させる (10) alternative 代替手段 (11) readily すぐに (12) viable 実行可能な
(13) fossil fuels 化石燃料 (14) sustainable 持続可能な (15) provision 供給

2023(令和5)年度

沖縄国際大学 総合型選抜試験(B日程)

総合文化学部 人間福祉学科 社会福祉専攻

下記の2022年4月13日の琉球新報の特定少年の実名報道の記事を読んで、あなたは特定少年の実名報道に賛成か反対か？立場を明らかにして、その理由を800字以上1000字以内で述べなさい。なお作成の際には、下記の4語を解答文に含めること。

含めるべき4語 「健全育成」 「厳罰化」 「社会復帰」 「改正民法」

甲府殺人 特定少年／報道機関多くが実名／専門家「試行錯誤続く」／ネットでは一定の制限
2022年4月13日 琉球新報朝刊 21ページ

甲府市の夫婦殺害事件で、殺人などの罪で起訴された男(19)は改正少年法の「特定少年」として実名報道が可能となり、報道機関の多くが氏名を報じた。匿名とした社は少数で、顔写真の扱いやインターネット配信の対応は分かれた。ジャーナリズム論に詳しい専門家は「大人か子どもか、まだ社会全体で一致していない。必ずしも実名の流れが強まるとは言えず、試行錯誤が続くのではないかと指摘する。

今月1日施行の改正少年法は、18、19歳を特定少年として厳罰化し、禁止していた氏名や顔写真の報道も起訴後に可能とした。甲府の事件は、検察当局が起訴した特定少年の氏名を公表した初のケースで、共同通信は自社を含む在京の新聞、通信、NHK、地元の山梨日日新聞の計10社を取材した。

実名としたのは、朝日、毎日、読売、産経、日経、山梨日日、NHKなど9社。理由について、読売は「2人の命が失われた事件の重大性や社会的影響などを検討した結果」とし、山梨日日は「事実を検証し、類似少年事件が起きない地域づくりにつなげるためには、実名を共有することが必要と考えた」とも挙げた。

唯一匿名とした東京新聞(中日新聞)は、健全育成を目的とした少年法の理念を尊重したとして「改正後もこの考え方を原則維持する」と説明した。

このほか、民放や地方紙も多くが実名を報じ、紙面で匿名としたのは河北新報(仙台市)、琉球新報(那覇市)の2社だった。在京紙など10社のうち、顔写真を掲載、配信したのは産経と共同の2社。インターネット対応では、毎日、読売、日経、山梨日日、共同の5社が有料サイトだけに氏名を公開した。毎日は「更生を重視する少年法の理念も踏まえ、ネット上で不特定多数が実名を見られる状態にすることは望ましくない」と回答した。

専修大の山田健太教授(ジャーナリズム論、言論法)は、各社の対応について「複数人を殺害した行為や家裁の厳しい意見が反映され、実名報道すべきと判断した社が多かったのでは」と分析する。

一方、18、19歳は改正民法で成人とされたものの酒やたばこは禁止され、少年法でも特定少年として特例が適用されることから「位置付けがあいまい」とする。こうした状況が、ネット配信や顔写真掲載で対応が分かれた理由とした。

今回のケースで実名や匿名の流れは決まらず、「今後の議論や社会の受け止め方で徐々に目安のようなものができあがっていく」と予想。「社会の空気を後追いすることがメディアの役割ではなく、各社が自主性を持って判断していくことが重要だ。地元メディアなら地域にとって何が最善かなど、どういう社会をつくりたいかを考えなければならない」と話した。

.....

<用語> 甲府の夫婦殺害事件

甲府市の夫婦を殺害し住宅を全焼させたとして、甲府地検は8日、殺人や現住建造物等放火などの罪で男(19)を起訴。18、19歳を「特定少年」と規定し起訴後の実名報道を可能とした改正少年法施行を受け、初めて氏名が公表された。起訴状によると、当時も19歳だった男は昨年10月12日、男性会社員＝当時(55)＝宅に侵入、男性と妻＝同(50)＝をナイフで刺すなどして失血死させ、住宅に火を付け全焼させたなどとしている。山梨県警が殺人容疑などで逮捕した後、地検は12月8日から約3カ月間鑑定留置し家裁送致。甲府家裁は今年4月4日の少年審判で、検察官送致(逆送)を決定し、「反省や謝罪の態度が見られない」と理由を説明した。

(共同通信)

(800字以上、1000字以内)

2023(令和 5)年度
沖縄国際大学 総合型選抜試験(B 日程)
総合文化学部 人間福祉学科 心理カウンセリング専攻

心の健康と体の健康はお互いに関連していることが知られています。心の状態と体の状態が関連していること具体例を挙げた上で、心身の健康を保つために重要なことを論じてください。

(800 字以上、1000 字以内)